

留学報告書 II (2023 年度小 5 コース留学生)

塾内在籍校・学年(派遣時)	慶應義塾横浜初等部 5 年
留学先校名	Dragon School
留学期間	2023 年 9 月から 2024 年 7 月まで

留学を振り返って

留学先では、期待どおりの生活を過ごせましたか？（留学先の良かった点・悪かった点も教えてください。）

私は期待以上の毎日を過ごすことができました。寮では、友達との集団生活で、賑やかで明るい生活を送れました。そして毎日 activity などがあり、暇になる時間が全くありませんでした。熱が出たときに少しホームシックになったこともありましたが、周りの先生や友達がサポートしてくれて元気が出ました。

特に良かった点は、日本では絶対にできないことをたくさん経験できたことや、寮やクラスの子達とても親密な関係が築けたため、週末や Exeat でお泊りや誕生日パーティーに呼んでもらい、友達の家族などのことを良く知れたことです。悪かった点はあまりありませんでしたが、すべての授業で違う先生だったため、初め先生の名前が分からなかったです。

クラブ活動や課外活動など、勉強以外の活動について教えてください。

クラブや quest（土曜日の朝の activity）は、Half term などの休暇に両親と相談して決めました。私はクラブではコーディング、テニス、合唱、ダンス、ヨガ、お料理、DT（Design and Technology）を選びました。学期末には劇もあり、練習は火曜日の activity の時間と木曜日のクラブ時間にありました。Quest では、Dragon Bees（養蜂）、Dragon Hits（スタジオで音楽を作る）Culinary dragons(クッキング)などを行いました。特に印象的だったものの例を挙げると、

◆Dragon Bees

Field にある蜂エリアにいき、蜂の様子を見たりはちみつを取ったりできる Quest です。養蜂は日本で経験できないと思い、選びました。その Quest を始める前は、正直虫が大嫌いで蜂が怖かったのですが次第に慣れていき、だんだん蜂がかわいくなりました。学んだ蜂についてのことも生かせるといいです。

◆Dragon Hits

これは、Music Pods にあるスタジオに行き、音楽を作る Quest です。私たちが作った曲は、ChatGPT で歌詞を作ってもらい、ギターの先生とチューンを考えてスタジオで録音をしてもらいました。私は歌を歌うことや音楽が大好きなので Dragon Hits に入れてよかったです。

週末にもやることが沢山あり、常に忙しかったです。毎週日曜日にアクティビティがあり、レゴランド、映画館などにバスで行くこともありますが、学校のアートルームで何かを作ったりしたりもしました。私が特に好きだったのは、Cadbury World に行ったときです。Cadbury とは、イギリスで有名なチョコレートメーカーです。そこには、チョコレートの作られる歴史や過程などが記録されていました。材料を集めるアトラクションもありとても楽しかったです。国内で一番広いお店もあり、£10 ほどもらいお買い物できました。

Ninja Warrior という忍者体験ができる施設にも行き、イギリスで忍者体験をするのも面白かったし、とても盛り上がりました。

他には、スプレーアートが体験できる週もありました。私は、ピンク、と白でボードを作り、水色と青でTシャツを作りました。今まではスプレー缶を使ったことがなかったのでいい勉強になりました。

ルームメイトについて教えてください。

私の寮には部屋が4つあり、基本毎学期に1回部屋替えがありました。最後のサマータームは、一学期が長かったため、ハーフターム前に部屋替えがありました。私が一番最近いた部屋は、最上階の部屋で、full boarderが5人とflexi boarderが2人いる部屋でした。寮には色々な国籍の子がいるので、他の国の文化などが学べました。皆とても積極的で優しく、分からないことを簡単に教えてくれ、とても優しくかったです。毎日同じ寮、同じ部屋と一緒に住んでいるため学校でもよく話したり今も連絡を取ったりし合ったりできて、寮の中でも特に仲が良くなりました。いい友人関係ができて、本当にありがたいと思います。

勉強について

各授業の内容・進め方・宿題・テストについて、日本との比較に触れながら記入してください。

私の中で特に印象に残った授業は、フランス語、ラテン語やFPE（宗教）などです。これらの授業は、日本ではなかったのとくに印象的で、とても興味をもって取り組みました。

◆フランス語

単語の本などを使いながら、会話や文法を学ぶ授業でした。フランス語は週2回か3回あり、日本の小学校では学べない授業だと思ったので、とても興味深かったです。3月にはフランス語研修でノルマンディーに行き、実際にフランス語を使う機会もありました。

◆ラテン語

私がラテンの授業で一番好きだったことは新しい文法などを学ぶときにラップなどで楽しく覚えられたことです。例えば、名詞を学んだ時に～is for subjectなど覚えやすい曲で学んだりしました。日本では、単語のシートや本をもらって覚えていましたが、また少し違う覚え方が非常にいいと思いました。自分から楽しみになる授業でした。

◆FPE (faith, philosophy and ethics)

これは宗教や昔の人種差別などを学ぶ授業でした。色々な人種や国籍の子がいるため、世界中のことを授業で学んだり友達に教えてもらったりし、今まで考えたこともなかったタイプの授業で、本当に興味深かったです。あとは、学校の歴史があるため戦争などで亡くなった元生徒の話などもありました。先生も日本が好きそうで、色々なことを話せ毎レッスン後に新しいことが学べたなと思えるとてもいい授業でした。今後もFPEで学んだことをもとに、世界の宗教やそれらの歴史をもっと学べたらいいなと思います。

その他には、日本と比べるとDramaにとても力を入れていました。2週間に一回ある授業はもちろん、Middle School Productionで不思議の国のアリスなどもしました。

授業は、ほぼ毎回教科書を使わなかったです。授業の主な進め方は、プリントの記入や説明動画を見るなどです。そして、先生ごとに進めるスピードなどが全然違いました。各授業レベル別なので、初めてあったフランス語など経験したことのない授業が分かりやすかったです。自分のFormやすべてのクラスは人数も少なかったです。日本では、すべての授業が同じクラスで各クラスの人数は36人でしたが、イギリスでは各クラス大体18人ほどで担任は2人でした。そのため、日本よりも先生が1人1人のことを良

く知っていたそうでした。初めは少し困惑してしまいましたが、先生などが皆でサポートしてくれたので、分かりやすくなりとても感謝しています。

個人的に感じたいところは全ての授業で一切“完璧じゃないといけない”や“これをやらなきゃいけない”ではなくて私はこれをやりたいという考え方で色々なことが上達したので、新しいことにチャレンジしやすかったです。

今後について

この派遣留学を通して、自分自身にどのような変化があったと感じていますか。

親がいない環境で、自分のことを自分でやる生活習慣が身についたと思います。例えば、栄養のことなども、風邪を引いたりしないようにするために、意識して野菜や果物をたくさん食べるようにしました。よくリンゴを丸かじりました。そうするとたしかに体調も良かったです。冬は何度か体調が悪くなりあまり気分が良くなかったことがあったため、どうゆうものを食べるといいか？など自分でよく考えるようになり、自分自身の成長を良く感じました。

自分の持ち物の管理や、毎日水筒を自分で洗ったりすることなども、普段、親が当然してくれることを全部自分でやる自信ができました。

また、寮生活は寮の先生や友達との距離が非常に近いので、とても近い人間関係を築けるようになりました。家族以外の人を信頼して、一緒に生活できる自信ができました。寮の友達などのおかげで様々な国の文化などを学び、自分もとても成長できたと思います。

今後の派遣留学生へのアドバイス

- ・イギリスの子供向けのテレビを見たりして、英語のリスニングは慣れておいた方が良いかもしれません。Peppa Pig や Ben and Holly などがおすすです。
 - ・その他は、あまり細かいことは気にしない方が良いでしょう。
 - ・日本での生活と色々と比べ始めると十分に楽しめないと思うので、日本とは違うことがあっても「イギリスはこうなんだな」と思って、ポジティブにとらえた方が楽しめると思います。貴重な1年なので、思い切り楽しめたら良いと思います。
- あまり具体的なことはありませんが、前向きな考え方で毎日を楽しんでもらいたいです。

